

第一問

問一

【解答】 A 突如 B 降参 C 仰天 D 獲物 E 勃発

問二

【解答】 (ア) くじゅう (イ) がかい (ウ) きゅうち (エ) かみわざ (オ) とうほんせいそう

問三

【解答例】

父親には母親のようになつくことはなく、あまり自分の要求もせず、心を開かない。(三十八字)

【解説】

本文前半「義母の指摘どおり…(中略)…心を開かない」の部分の親子関係の描写から、母親にはなついていたが、父親である主人公には同じように接しておらず、心を開かなかつたという部分が読み取れているか。

問四

【解答例】

死を目前にして思い出が頭の中をかけめぐる状態。(二十三字)

【解説】

「走馬燈」の意味を理解し、本文での「走馬燈モード」で表現されている内容を正しく理解しているか。本文中の文字を抜き出しても可。

問五

一 【解答例】

以前は迷いながらも恭介を義父母に預けようと思っていたが、自分で育てようと思った。(四十一字)

【解説】

以前の心境（冒頭の部分）の恭介を義父母に預けることと、現在の心境（決意）として、今後恭介と二人で暮らしていくということが書かれているか。

## 二 【解答例】

事故の中で恭介と自分を守ってくれた亜弥の存在を感じて、亜弥に対する自責の念に囚われなくなり、亡くなった亜弥は戻ってこないが、恭介と二人で新しい光を探すことはできることに気がついたため。（九十三字）

### 【解説】

心を決めたきっかけとして、事故での亜弥との邂逅により自責の念に囚われなくなったことや、青空を見て「どうしようもなく壊れてしまったもの、失われてしまったものはもう二度と取りもどせないけれど、ヒビのあいだから光を探して生きていくことはできるかもしれない」と気づいた点を読み取れているか。

## 第二問

### 問一

#### 【解答例】

- ・元号が天皇の権威と結びつけられ、戦前回帰の機運が高まるのではという懸念がある。
- ・主権在民の精神に反するとしうえで、国際化時代に元号は不便なため西暦に一本化すべきである。

#### 【解説】

具体的には、年度途中で元号が変わる、計算に手間がかかるなどの不便。箇条書きの順序は違って可。

### 問二

#### 【解答例】

一・現憲法下で初めて即位した今の天皇陛下は国民主権の憲法を重んじ、象徴としての天皇像を作り上げてきた。天皇と国民との関係が、戦前の暗い記憶の影響を受けることがほとんどなくなり、この姿勢を国民の側も積極的に支持している。

【解説】

天皇が象徴として憲法を維持する姿勢を示していること

二・長年続いてきた文化として元号が社会に根付いているのは事実であり、「昭和」や「平成」の区分によって、国民は時代へのイメージを共有することができる。(二七八字)

【解説】

元号が、その時代を表すイメージとして社会に根付いている。上記の内容2つが述べられていること。順序は違っても可。

問三

【解答例】

人口減少や超高齢化など長期的な重要課題と向き合い議論をするには、天皇の在位期間で区分される元号よりも、時間の連続性がある西暦の方がふさわしいので、政府は公文書に元号と西暦を併記する慣習を広げるべきである。(二〇二字)

【解説】

重要な長期的課題の議論には連続性のある西暦が相応しいが、日本国民が元号も使う意義も考慮して併記を提案している。

第三問

問一

【解答】

(ア) てっぺい (イ) かえり (ウ) ちんたいしゃく (エ) だいたい (オ) けいしゃ

問二

【解答例】

米の生産調整や飼料用米等への補助金の意義を否定し、新基本法が重視してきた食の安定供給のための国内生産や、農業の多面的な機能や多様な担い手の存在、生産の基盤としての農村の振興といった視点を顧みず、市場原理を徹底し、生産性の高い経営を主体とし

て農業全体の底上げを実現しようとする農業像。(一四一字)

【解説】

日経調が、新政策や新基本法に基づいたこれまでの農業保護政策から徹底した市場原理主義への方向転換を図ろうとしていることを読み取り、今後の農業政策の方向性を把握できているかを問う。

問三

【解答例】

① 競争力を高めて規模を拡大する農業経営は、多くの兼業農家を含む小規模な家族経営とともに地域の農業、そして農村を形成しており、このように大規模な経営も地域とのつながりのなかで存在する以上、産業政策的な農業政策のみに傾斜することは、政府が育成したいと考える経営の展開も妨げることになりかねないため。(一四六字)

② 世界的に食料需要が拡大し、今までのように輸入食料が安定的に確保できるという保証はないなかで、市場原理を徹底した農業政策によって小規模な生産者を退出させ、一部の競争力のある経営の展開に重点を置けば、食料自給率の低下は避けられず、国内への食料の安定供給が実現できないと考えられるため。(一四〇字)

【解説】

市場原理を徹底した農業政策に対して筆者が主張している大きく2つの問題点を読み取ったうえで、問題点ごとに中身を整理できているかを問う。